

誌面2倍にリニューアル!

FAR END NEWS

2020年
第3号

ファーエンドテクノロジーのニュースをダイジェストでお伝えします。

HEADLINE

- RedMica1.1.0リリース
- My Redmine 大幅にサービスアップ
- 各種申込手続き方法変更のお知らせ
- Redmine4.1.1リリース弊社開発パッチ20件採用
- My Redmine導入事例 アーティサン株式会社様

ファーエンドテクノロジー版Redmine「RedMica1.1.0」リリース! Redmineの次期バージョン4.2.0のうち約80の新機能を先行利用可能

2020年5月31日(日本時間)、RedMica(レッドマイカ) 1.1.0 をリリースしました。RedMicaはファーエンドテクノロジーが開発するRedmine互換のオープンソースソフトウェアです。Redmineの次期バージョン4.2.0の新機能のうち80の機能を先行して利用できます。

プロジェクト管理のクラウドサービス「My Redmine」でご提供しているソフトウェアは、順次RedMica1.1.0へバージョンアップを行います。詳細は裏面でご案内しています。



The **future** Redmine
you can get **today**

特長とメリット

- Redmineの新機能を先行して利用できる
- 半年毎の定期的なバージョンアップ
- Redmineと高い互換性 (Redmine-RedMica相互に移行可能)

注目の新機能 5 選

My Redmineバージョンアップ後にはこれらの機能が利用できます。

このほかにもおよそ80の新機能が利用できます。その他の新機能は動画やスライドでも紹介しています。

Redmine.jp Blog 今日使える明日のRedmine「RedMica 1.1.0」リリース
blog.redmine.jp/articles/mica-1_1/redmica-1_1_0-released/



① グループをウォッチャーに追加



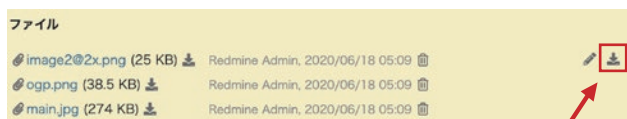
② Wikiツールバーにテーブルひな型挿入ボタン



③ チケットがクローズできない場合の理由表示



④ チケット・Wikiページの添付ファイルをまとめてダウンロード



ワンクリックで全ファイルをZIP形式でまとめてダウンロード可能

⑤ プロジェクト一覧リスト形式をデフォルト設定可能に



My Redmine 大幅にサービスアップ!

1 ご利用可能ユーザー数大幅拡張 200 から 1000 ユーザーへ

2020年4月8日より、My Redmineのユーザー数を200ユーザーから1000ユーザーに引きあげました。(料金の変更はありません。)

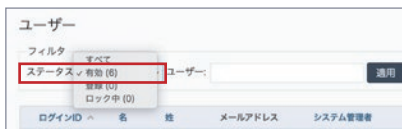
2 My Redmine Gen.2は ストレージ容量も倍増!

My Redmine Gen.2(ジェネレーション2)では、2020年5月11日よりスタンダード・ミディアムの両プラン(ガバメント含む)のストレージ容量を倍増しました。料金そのままにスタンダードプランで200GB、ミディアムプランで400GB利用できます。



ユーザー数の確認方法

My Redmine画面右上「管理」>「ユーザー」からステータスのプルダウン内にある有効で確認できます。



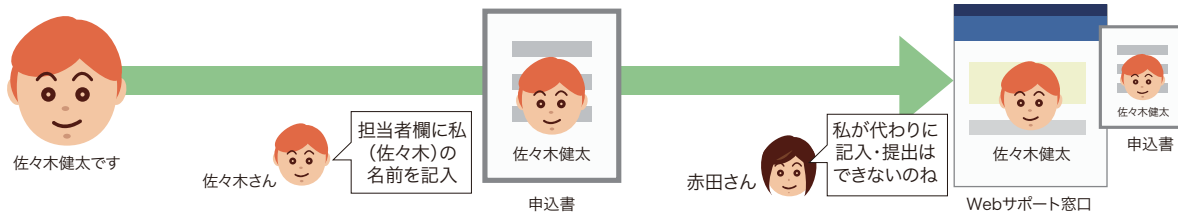
ユーザーは「削除」ではなく、ロックする

ユーザーを削除すると、そのユーザーが更新した情報から名前が消えてしまいます。また、削除したユーザーは元に戻すことができません。

異動・退職などで利用されなくなったユーザーは「削除」ではなく「ロック」をしましょう。ロックしたユーザーはユーザー数にカウントしません。

申込書 (利用申込書・オプション) の担当者名と提出方法

ご契約者様の本人確認のため、弊社に登録(利用申込時に記載のご担当者)のご担当者様にてお申し込みをお願いします。



担当者(例:佐々木様)とは

新規のご利用申込書の担当者欄にお名前を書かれた方が、弊社登録の「担当者」です。

利用申込書には担当者のお名前を

オプションサービスなどの利用申込書の「担当者氏名」欄には、担当者のお名前(例:佐々木健太様)をご記入ください。

申込書記載の担当者が窓口で提出

Webサポート窓口から提出するときは、申込書に記載の担当者様が行ってください。

申込書へのサイン(自署)で押印を省略可

2020年4月より、申込書類は**決裁責任者のサイン(自署)**で受け付けています。(決裁責任者とは御社において契約・有料サービス申し込み等の決裁権限がある方。代表取締役などである必要はありません。)

なお、従来通り、押印でのお申し込みも受付しています。

サインでの受付開始に伴い、申込書を改訂いたしました。オプションサービスなどお申込みいただく際は、最新の書式をダウンロードして、お使い頂きますようお願いいたします。

My Redmine 利用申込書

下記よりダウンロードしてご利用ください。PDFに直接入力できます。
hosting.redmine.jp/order/new/

ファーストテクノロジー株式会社 御中
「My Redmineサービス利用規約」(https://hosting.redmine.jp/service/terms/)に同意の上、以下のサービスを申し込みます。
(無効期間経過後2週間程度でデータは削除されます。その前にお申し込みいただくデータを引き取りたいご利用いただけます。)

お客情報	記入日	2020年 5月 1日
法人名および決裁責任者職氏名(個人の方は氏名)	エグゼクティブ株式会社 開発部 課長 山田 太郎	法人名と決裁責任者職氏名を、決裁責任者の方の自署でご記入ください。 (法人名および代表者職氏名以外の項目は自署いただく必要はありません。) (印字機能がないご利用には対応できません。)
フリガナ	アカダマイ	
担当者氏名	赤田 舞	ご担当者の氏名をご記入ください。
担当者部署名	開発部 第1グループ	ご担当者の部署名をご記入ください。
メールアドレス	akada@example.com	ご担当者のメールアドレスをご記入ください。
電話番号	〒690-0003 松江市東朝日町498番地 松江センタービル	ご担当者の電話番号(直通線)をご記入ください。
住所		貴社の住所をご記入ください。
契約番号	00000	契約番号(5桁)をご記入ください。

※ お申込は本人確認のため、Webサポート窓口より記載のご担当者様ご本人にてお申し込み下さい。

My Redmine利用申込書の記入例

My Redmine 導入事例公開 アーティサン株式会社様

離れた拠点間でのシステム開発をMy Redmineで管理
リモート環境でもメンバーのタスクの進捗を把握



アーティサン株式会社様は、マイクロソフトのサーバ製品などの開発や、自社サービスのバスロケーションシステム「バス予報」などのサービスを提供する企業様です。

同社では、沖縄-東京の離れた拠点間でのシステム開発を、My Redmineで管理されています。

My Redmineの導入により、作業の抜け・漏れがなくなり、メンバーのタスクを開始から終了まで把握できるため、納期間近に大きな問題の発生がなくなるなどの効果を感じていただいています。

毎週開催中! 無料お試し中の方向け My Redmine 無料オンライン相談会

設定方法を一緒に考えたり、手続き方法を案内する
2種類の無料オンライン個別相談会を開催しています

相談会では、お客様の業務に合った運用や設定を一緒に考えたり、お手続き方法をご案内したり、ご要望に応じて様々なご質問にお答えいたします。

20分コースと60分コース、2種類の相談会をご用意しました。相談内容に合わせてお選びください。(事前予約制)

以下ページから開催スケジュールの確認と予約が可能です。お気軽にご利用ください。

My Redmine 導入事例
hosting.redmine.jp/casestudy/

【無料お試し中の方限定】My Redmine 無料オンライン相談会
hosting.redmine.jp/support/online-sodan/

Redmine4.1.1/4.0.7で弊社が開発に関わったパッチ20件(全体の1/3)採用



2020年4月6日(中央ヨーロッパ時間)、「Redmine」の新バージョン4.1.1 と 4.0.7がリリースされました。今回、弊社が開発に関わった(全部または一部を開発した)パッチ数は20件(全60件の1/3)でした。

弊社代表の前田はRedmineの開発メンバーとして、世界中の開発者から送られたパッチの動作検証、パッチ開発者へのフィードバック、リリースするバージョンの設定、リポジトリ更新などを行っています。

Redmine4.1.1/4.0.7では、48件(全60件の80%)のパッチをRedmine公式のリポジトリ内にコミット(Redmineのソースコードを更新)しました。

Redmineヘッドライン&月刊まとめ はじめました

Redmineに関する最新のトピック(新機能、テーマ、プラグイン、運用方法、使い方、サービスなど)をまとめて紹介するサイト「Redmineヘッドライン」を公開しています。<<https://headline.redmine.jp/>>

また、Redmine.JP Blog(ファーエンドテクノロジーが運営するウェブサイト)では、上述の「Redmineヘッドライン」に掲載の情報を月ごとにまとめて紹介する「Redmineヘッドライン月刊まとめ」の連載を6月から開始しました。

Redmineの今の話題をまとめて紹介します。どうぞご覧ください。

Redmine 4.1.1 / 4.0.7でファーエンドテクノロジーが開発に関わったパッチ20件(全60件の1/3)が採用
www.farend.co.jp/news/2020/04/redmine-4_1_1/

Redmine.JP Blog Redmineヘッドライン 月刊まとめ(2020年5月)
blog.redmine.jp/articles/monthly-summary/2020/05/

2020年ブランドパートナーに 島根県在住モデル ユイさんを連続起用



2018年度よりブランドパートナーとして活動いただいている島根県在住のモデル ユイさんを、今年も継続して起用します。

引き続きユイさんとともに弊社サービスを幅広い方々に認知していただけるよう、Web、SNS、パンフレット、イベント等で広報活動を行って参ります。



2020年度ブランドパートナーに島根県在住のモデル ユイさんを
3年連続起用
www.farend.co.jp/news/2020/05/yui/



石原のはじめてのRedmine使いこなし術

ユーザー一覧のCSVファイルをエクスポートする

Redmineに登録したユーザーの一覧をCSVファイルでエクスポートできます。ログインID、名前、メールアドレス、作成日時(ユーザー登録した日時)、最終接続日時などの情報を出力します。

※Redmine 4.0以降で利用できる機能です。

ログインID	名	姓	メールアドレス	システム管理者	作成日時	最終接続日時	ステータス
admin	舞	赤田	admin@example.net	はい	2019/11/26 11:58	2020/01/28 09:17	有効
sato	愛	佐藤	sato@example.com	いいえ	2019/11/27 16:46	2019/12/26 16:12	有効
suzuki	涼	鈴木	suzuki@example.com	いいえ	2019/11/27 16:47	2019/12/02 11:38	有効
takahashi	悠人	高橋	takahashi@example.com	いいえ	2019/11/27 16:47	""	有効

エクスポートしたCSVファイル

エクスポート方法(システム管理者のみが行える操作です)

1. 画面左上メニュー「管理」→「ユーザー」をクリック
2. ユーザー一覧の右下「他の形式にエクスポート」の「CSV」をクリック
3. エンコーディング(CP932 / UTF-8)を選び、「エクスポート」をクリック



エクスポート画面

アカウント付与状況
を管理する場合など
に、データとして活用
できます。



詳細はこちらのRedmine.JP Blogにてご覧いただけます
blog.redmine.jp/articles/beginner/export-csv-user/



バージョンアップのお知らせ

My Redmineでご提供しているソフトウェアを、RedMica 1.1へバージョンアップします。RedMica1.1では、Redmineの次期バージョン4.2で追加予定の新機能80件を先行して利用できます。

日時およびサービス停止の時間帯

- ・ 2020年6月以降、順次実施しています。
- ・ 実施日10日程度前にご担当者様へメールでお知らせします。
- ・ 平日の夜間 または 土日祝日の日中 の時間帯に実施します。
- ・ 作業中は10分間程度サービスを一時停止します。

よくある質問

Q. これまでのデータはそのまま使えますか?

バージョンアップ作業実施後もデータや設定はそのまま引き継がれます。

Q. バージョンアップには手続きが必要ですか?

お客様によるお手続き・作業は不要です。またバージョンアップ料金は月額料金に含まれているため追加料金は発生いたしません。

Webサポート窓口のご案内

My RedmineやMy Subversionについてのご質問を受け付けております。どうぞお気軽にお問い合わせください。



初回のみアカウント登録が必要です



わたしたちがサポートします!



前田 剛

Redmineの開発メンバー
(コミッター)



杠 朋美

お客様に合った対応を
心がけています。



石原 佑季子

Redmineの操作はお
任せ下さい。



福田 桂子

より便利に使っていただ
けるようサポートします。

www.farend.co.jp/go/support/



制作
ファーエンドテクノロジー株式会社
マーケティンググループ
www.farend.co.jp

SaaS提供に関わる企画、開発及び運用において ISO 27001 認証取得 (情報セキュリティマネジメントシステム)

fb.me/farend.jp twitter.com/farend_jp social.farend.co.jp/@info



【メッセージ: マーケティンググループ 福田】

FAREND NEWSの編集を担当しています。
今号からFAREND NEWSをリニューアルしました。
誌面を2倍に拡大して、今まで以上に役立つ情報をお届けしていきます。
今後ぜひご覧ください。